

2025年3月

# 2025年3月期配当予想の修正（初配）及び 株主優待制度の導入に関するお知らせに関するお知らせ （補足説明資料）

creal

クリアル株式会社

証券コード：2998

# 株主還元策の開始の背景

事業基盤の構築と利益規模の成長により、成長投資を継続しつつ、株主還元策を安定的・継続的に実行可能なフェーズに入ったとの認識のもと、2025年3月期期末からの株主還元を予定。

## 事業基盤の構築



「CREAL」を中心とした  
資産運用プラットフォームを構築

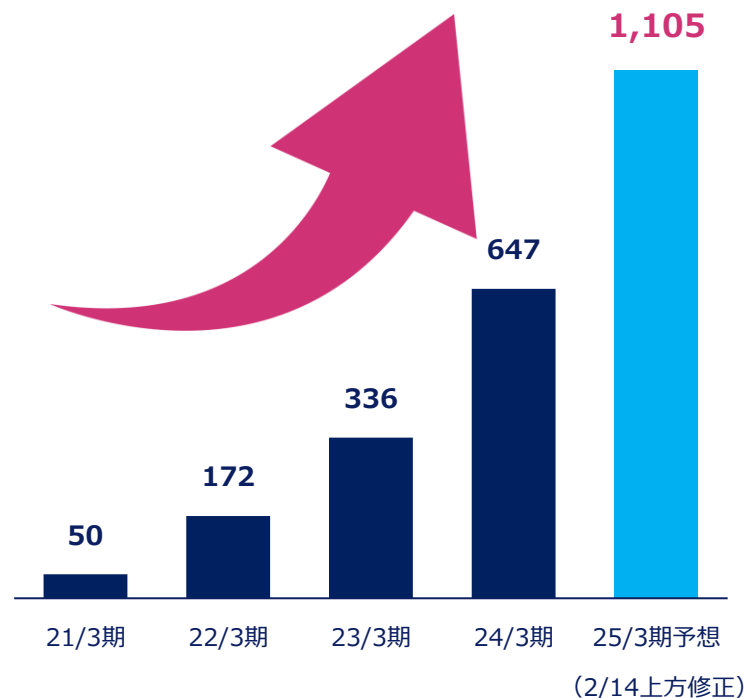


収益構造・財務基盤の強化につながる  
不特法3号4号に関する  
取得申請準備プロセスの進展



## 利益規模の成長

連結当期純利益の推移（百万円）



# 企業価値向上に向けた株主還元策の位置づけ

当社では企業価値向上のため、以下の4つの柱を軸に施策検討を進めている。成長市場に属する当社の事業ドメインを活かし、事業拡大のための成長投資を中心に置きつつ、株主還元策を含む複合的な施策を実行していく方針。

## 1. 事業の成長

- 不動産クラウドファンディングのリーディングカンパニーから、デジタル証券参入を通じたオルタナティブ投資の資産運用プラットフォームへ進化
- 成長市場において、プラットフォーム/DX/新商品開発等への積極投資をし、中長期的な成長を重視
- M&Aは本年度2件実施し、今後も積極投資
- 成長投資における収益性を継続的に評価し、資本コストを上回る投資を実施

## 2. 株主還元策の実施

- 「配当」による安定的かつ継続的な株主還元を開始。もともと事業の成長が著しいことから、当面は成長資金に充当しつつ、無理のない範囲で配当を実施
- 市況を見ながら、機動的な「自己株式取得」も検討

企業価値の向上

creal

クリアル株式会社

## 3. 株式の流動性向上

- 機関投資家との面談をKPI化により管理。個人投資家への多様な情報発信、コミュニケーション機会の増加
- 流動性向上、投資家層の拡大のための「株主優待」を導入

## 4. 適切な資本構成の追求

- 適切な財務レバレッジの追求による、高いROEの維持
- 余剰資金を活用した自己株式取得も視野に

# 2025年3月期配当予想の修正（初配）及び株主優待制度の導入

2025年3月期期末から、配当を開始するとともに、株主優待制度を導入。今後も、事業の成長を最優先に置きつつ、継続的な株主還元を実施予定。

## 2025年3月期配当予想の修正（初配）

基準日	2025年3月31日
1株当たり配当金	<b>30</b> 円

現時点での  
配当性向の目安

**15%**程度

配当性向のみではなく  
自己株式取得を含めた  
総還元性向を重視

## 株主優待制度の新設

基準日	毎年 <b>3</b> 月末日 毎年 <b>9</b> 月末日 <small>※初回基準日は、2025年3月31日とします</small>
保有株式数	1单元 (100株以上)
優待内容	QUOカード <b>10,000</b> 円分 ( <b>5,000</b> 円を年2回)

100株保有している株主様の場合、配当利回り**0.8%**、優待利回り**2.7%**、合計**3.6%**の利回り※となります。 ※ 2025年3月10日の株価終値（3,655円）をベースに計算

# 本資料の取り扱いについて

- 本資料には、将来の見通しに関する記述が含まれています。これらの将来の見通しに関する記述は、本資料の日付時点の情報に基づいて作成されています。これらの記述は、将来の結果や業績を保証するものではありません。このような将来予想に関する記述には、既知および未知のリスクや不確実性が含まれており、その結果、将来の実際の業績や財務状況は、将来予想に関する記述によって明示的または黙示的に示された将来の業績や結果の予測とは大きく異なる可能性があります。
- これらの記述に記載された結果と大きく異なる可能性のある要因には、国内および国際的な経済状況の変化や、当社が事業を展開する業界の動向などが含まれますが、これらに限定されるものではありません。
- また、当社以外の事項・組織に関する情報は、一般に公開されている情報に基づいて、当社はそのような一般に公開されている情報の正確性や適切性を検証しておらず、保証していません。